

2019年度特定非営利活動に係わる事業報告

2019年4月1日から 2020年3月31日まで

特定非営利活動法人 文化財保存支援機構

(1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	受益者の人数		
①文化財保存技術の研究開発	文化庁補助事業「津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト」への協力	事務処理協力	陸前高田市立博物館、栃木県教育委員会、新潟県立博物館、徳島県立歴史博物館、岩手県立博物館 他	職員 1名 スタッフ 3名	陸前高田市立博物館職員、日本博物館協会所属館学芸員、NPOJCP会員 一般社会	不特定多数	本部	
②文化財保存修理専門家の養成、研修事業	文化財保存修復をめざす人のための実践コース	文化財保存修復の専門家を目指す学生、若手技術者を対象とした実践的セミナー。2019年度は「工芸」にテーマを絞り、染織、陶磁器漆器の基礎講座に加え、伝統技法で絹を生産している長野県の絹織物研究所、日本を代表する染織品、陶磁器などを継承している九州の伝統工芸士の工房などを訪問、研修を行った。	2019年7月26日～28日 9月28日～29日 11月15日～11月17日 2020年1月16日～18日	東京国立博物館黒田記念館 榊山織物 長野絹織物製作研究所(長野県) 博多織技能開発養成学校(福岡県福岡市) 甲木恵都子様工房(福岡県那珂川市) 松枝哲哉・小夜子様工房(福岡県三潨郡) 十五代酒井田柿右衛門様工房(佐賀県有田町) 十四代今泉今右衛門様工房(佐賀県有田町) 九州陶磁文化館(佐賀県有田町) 鈴田滋人様工房(佐賀県鹿島市) 中里太郎衛門様工房(佐賀県唐津市)	受講生延べ78名 講師 25名 スタッフ 9名	・文化財保存修復の専門家を目指す若手技術者及び学生	78名	本部
月桂寺稲葉一鉄像保存修理監督委託業務	所有者の強い希望で県指定文化財を表具業社が修理を行う事になり、その修理の監督業務(技術指導)を行った	2019年～2020年3月31日	臼杵市月桂寺、久留米市久本表具店、大林自宅	会員1名スタッフ1名	大分県、臼杵市、月桂寺、久本表具店、一般社会	不特定多数	関西支部	
王佐山内記念財団見積り作業	所蔵品の調書から修理設計と修理費概算作成		大林自宅	会員1名	王佐山内記念財団、一般社会	不特定多数	関西支部	
行政文書				会員2名	国宝修理装師連盟	不特定多数	関西支部	
平成31年度歴史資料保存管理支援業務	臼杵市の所有する県指定有形文化財「破電甲花菱沢瀉軍配紋散蒔絵婚礼調度」及び同付随品のクリーニング、整理収納(保存箱作成及び収納)、台帳・目録の作成業務	31年4月1日～2年3月31日	臼杵市文化財管理センター、臼杵市歴史資料館	役員2名、委員1名	臼杵市、一般社会	不特定多数	九州支部	
知覧特攻平和会館所蔵文書類の保存状態詳細調査	「世界の記憶」平成27年申請物件の中から紙資料388件対象に、昨年度未調査の224件286点の劣化状態把握のために詳細調査を実施	元年6月24日～2年3月14日	知覧特攻平和会館	役員3名、職員1名、会員1名、非会員1名	知覧特攻平和会館及び南九州市市民、一般社会	不特定多数	九州支部	
③災害救援活動	東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災民俗文化財実測修理業務<40点>	2019年4月25日～2020年3月20日	陸前高田市立博物館、会員の自宅	会員4名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部
東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災写真資料安定化処理業務<1000点程度>	2019年4月25日～2020年3月20日	陸前高田市立博物館、会員の自宅	会員1名 非会員1名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部	
東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災美術資料安定化処理及び修理業務<水彩画・版画42点/アクリル画2点/油彩画2点>	2019年6月6日～2020年3月31日	陸前高田市仮設被災文化財保存修復施設(岩手県立博物館内)、都内JCP工房	会員約11名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部	
東日本大震災被災文化財救援事業	陸前高田市立博物館所蔵被災地籍図安定化処理及び修理業務<14点表装10点展開表装>	2019年6月6日～2020年3月19日	京都国立博物館内国宝修理所	会員約10名	陸前高田市立博物館及び陸前高田市市民	不特定多数	本部	
東日本大震災被災文化財救援事業	宮城県亘理町被災資料 江戸清吉コレクション短冊帖<34点>	2019年4月1日～2020年3月31日	都内会員の工房	会員2名	宮城県亘理町郷土資料館及び亘理町市民	不特定多数	本部	
川崎市市民ミュージアム被災資料救援作業	台風19号で浸水被害を受けたKCM所蔵品に対し、川崎市の要請により、技術者及びボランティアを派遣。資料のレスキューにあたる。	2019年11月7日～続行中	川崎市市民ミュージアム	会員技術者 18名 会員ボランティア 5名	川崎市市民ミュージアム、川崎市民、	不特定多数	本部	
東日本大震災被災文化財救援事業	東日本大震災被災資料他、応急処置	通年	京都造形芸術大学	会員2名学生会員約3名	被災所有者、当該資料利用者等	不特定多数	関西支部	

## (2) その他目的を達成するために必要な事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	受益者の人数		
情報の発信	ニュースレター発行	季刊誌「NPO JCP NEWS」No.35発行	通期	当機構事務局	4人	会員、文化財関連団体	不特定多数	本部
	芸工展への協力	例年参加している修復技術者の展示「芸工展」が、今年は東洋文庫の一角を借りて展示を行い、期間中ワークショップを2回開催。JCPは主に広報の面で協力した。	2019年10月	東洋文庫	職員 1名 スタッフ 1名	一般市民	不特定多数	本部
	つなぐ人フォーラムへの参加	毎年清里の清泉寮で行われる(財)キープ協会主催の「つなぐ人フォーラム」にて、JCPの活動について10分プレゼンテーションを行う。	2020年2月14日～16日	長野県清泉寮	職員1名 スタッフ1名	一般市民	不特定多数	本部
その他	文化財保存修復学会運営協力	文化財の保存修復専門家が多数所属する学会の運営協力支援	通年		事務局 3名 スタッフ 2名	学会員	学会員約1,000名	本部
	文化財保存修復学会大会の運営支援	6月20日、21日 ※新型コロナの影響により日付変更あり (10月1日～8月31日)	熊本城ホール ※新型コロナの影響により紙上開催に変更	職員 1名 アルバイト 1名	学会員	学会員約1,100名、一般社会	九州支部	九州支部
各種依頼、相談受付、技術者紹介等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5/17 東京大学工学系財務課より、看板の修理について技術者紹介依頼</li> <li>11/14 千葉布良崎神社より、宮神輿の修復につき、資金援助の相談</li> <li>東京都大島出張所より、台風被害にあった大宮神社の社、墓の灯笼の修復相談→会員技術者につなぐも、修復技術が必要なほどではないので地元の業者に依頼すれば、との回答。</li> <li>・2/17 高知県北川村役場より、会議室に掛けられた油彩画の燻蒸後のカビ払い依頼→九州在住会員技術者と岡山県の油彩画修復工房紹介</li> <li>・2/19秩父宮記念スポーツ博物館より、1920～30年代のオリンピック金メダルの修復依頼→会員の立体修復技術者を紹介</li> <li>・岐阜県個人より、木彫観音像の油分除去について相談 →会員の仏像修復技術者を2名ほど紹介</li> </ul>	<p>専門家を紹介して欲しい、というメール、電話での相談に対応。</p>	随時	当機構事務局	専門家、工房など数件	相談者		本部／関西支部／九州支部